

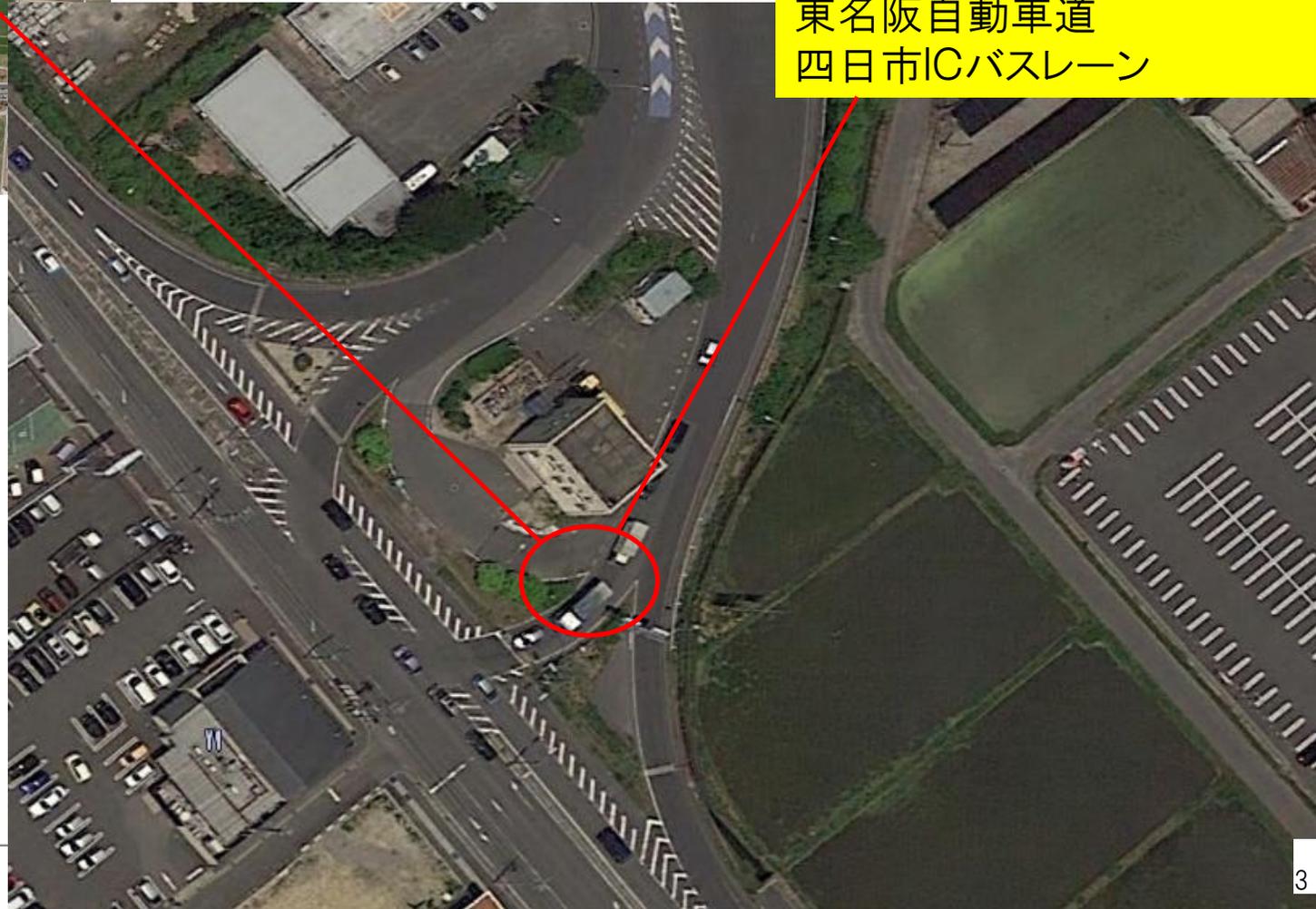
雪氷車両の一般車への接触事故事案

1. 発生日時 : 平成29年1月16日(月) 6:35頃
2. 場 所 : 東名阪自動車道 四日市IC バスレーン・Fランプ分岐部
3. 作業内容 : 東名阪自動車道 ■■■管内維持修繕業務【雪氷対策作業】
4. 施工業者 : 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株) ■■■
→ ■■■(■■■)(運転手: ■■■)
5. 事象内容 : ・作業中の雪氷車両(大型車両(■■■))が、反転のため四日市ICバスレーンに進入
・バスレーン内に停車中の故障車(トレーラー)により通行不可能な為、バスレーンからFランプ(一般道流出ランプ)に流出しようと誘導員の合図により後退。
・その際に、信号待ちの一般車の右側面に雪氷車のプラウ左側を接触させたもの。
6. 被災状況 : 被災側(一般車両):車両右側面に数ヶ所擦傷
当方大型車:プラウ右側上部の跳ね上げ防止板に擦傷
7. 時系列
6:35頃 事故発生。
6:36 雪氷車両運転手(■■■)より、メンテ現場代理人へ事故発生第一報。警察要請及び、■■■HSC雪氷本部へ連絡を入れるように指示。
6:37 当方運転手より、■■■HSC雪氷本部へ連絡。NEXCOへ事故報告及び、警察出動の要請を行う。⇒#9910へ連絡を入れるように指示を受ける。
7:05 ■■■会社の■■■事業所所長現場着。
7:15 警察現着。事故検分開始
7:30 事故検分終了。警察及び、一般車現場離脱。
9:00 メンテ現場代理人より、被災者へ連絡。

雪氷車両の一般車への接触事故事案



事故発生箇所
東名阪自動車道
四日市ICバスレーン



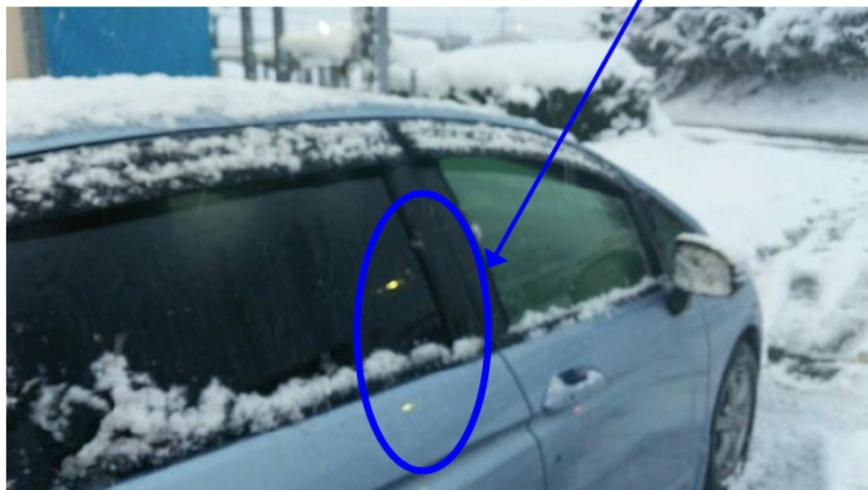
雪氷車両の一般車への接触事故事案

損傷写真

相手側車両



車両右側の擦傷



当方車両(大型車)



雪氷車両の一般車への接触事故事案

事故状況図



至:湯の山方面

四日市IC

四日市
雪氷基地

Fランプ

トレーラー

大型

雪氷対策作業中の大型車両()が、四日市ICバスレーンにて反転をするため進入したところ、バスレーン内に故障車(トレーラー)は停車していて通行不可能な為、バスレーンからFランプ(一般道流出ランプ)に一旦後退し流出しようと誘導員の合図により後退を始めた。その際に、信号待ちの一般車の右側面に湿塩散布車のプラウ左側を接触させたもの。